

塩谷郡市医師会リレーコラム シリーズ「子どものカルテ」

●ご意見やご質問、取り上げてほしい病気などありましたら塩谷郡市医師会までお便りをお寄せください。
問い合わせ／〒329-1312 さくら市桜野1319-3
さくら市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会

第5回「新生児の話」

新生児とは、生後1カ月未満の小児のことを指します。この時期は、胎内環境から胎外環境への適応の時期であり、また、出生前環境が色濃く残っています。各内臓器の機能はまだ未熟であり、未熟性に起因する問題が起こる時期でもあり、小児は小さな大人ではないと言われる所以でもあります。健診などで母親からよく聞かれる事項について、以下にまとめました。

●**熱**：新生児は体温調節機能が未熟なため、着衣や環境温が体温に影響します。1時間程度の間隔をおいて、数回、体温を計測し、続けて37.5℃以上が続いた場合、発熱していると考えられます。新生児期はお母さんからたっぷり免疫をもらって生まれてくるので、発熱することはありません。元気であっても、発熱があった場合は、医療機関を受診しましょう。

●**嘔吐**：新生児期は、胃の形態等から嘔吐を来しやすい構造になっています。溢乳や一口大の嘔吐は全く問題なし。大量の嘔吐であっても1日3～4回程度であれば病的なものとは言えませんので、様子をみて問題ないと思われま。

●**皮膚**：新生児期には、皮膚に症状が出る重篤な病気を発症することは多くありません。皮膚の赤みが強かった

国際医療福祉大学病院 小児科医 小池 泰敬

り、皮膚剥離を伴わなければ、石鹸を使用して脂を洗すことで対応可能です。症状がひどい場合は軟膏を使用します。

●**眼脂**：涙は、鼻涙管を通して目から鼻に流れていきます。新生児期は鼻涙管が狭いため、涙が眼の中に滞り、眼脂のようになります。体格が大きくなれば自然軽快しますが、眼脂の量が多い場合は目薬を使用し流れを促すこともあります。

●**臍ヘルニア（出べそ）、陰嚢水腫**：新生児期には良くみられるもので、ほとんどの場合、1歳までには自然軽快します。1歳を過ぎても改善傾向がなければ、手術を考慮します。

風邪は万病の元とよく言います。これは、成人において、命に係わるような病気でも、初期には風邪のような、ありきたりの症状で始まる、と言う事を表現しています。新生児の場合、その裏返しで、気になる症状があっても、元気にミルクを飲んで手足をよく動かしていれば、あわてることはない、と言えます。ただし、同じ症状が3～4日持続する場合は、医療機関を受診することを考えましょう。

マイナンバー制度 マイナンバーカードの交付について

問い合わせ／市民課 ☎（43）1117

【交付の際に必要なもの】

- ・交付通知書（はがき）※署名捺印あるいは記名押印
- ・通知カード（国から最初に送付された緑色のもの）
- ・本人確認書類
 - ①顔写真のある公的書類1点
 - ②①をお持ちでない方は「氏名・生年月日」または「氏名・住所」が記載され、市区町村長が適当と認める2点
（例）健康保険証、年金手帳、介護保険証、医療受給者証など
- ・住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）

【ご注意】

- ・申請日時時点で15歳未満の方は本人と法定代理人（父または母）が窓口へ来る必要があります。
- ・法定代理人は、①か②をお持ちください。
- ・15歳未満の方で①をお持ちでない方は、以下から2点をお持ちください。
（例）本人の健康保険証、医療受給者証、母子手帳など
- ・本人と法定代理人が別世帯かつ本籍地が矢板ではない場合は戸籍謄本をお持ちください。

やいた 補聴器
ジュエリきくち
ダイユー矢板店前 木曜定休
営業時間 10:00～19:00
☎ 43-1347

熱中症にご注意!!
温度と湿度をお知らせします

光発電
軽量電波時計

大漁祈願
20気圧防水・ネジリゆうず
偏光サングラス

補聴器選びは
認定補聴器技能者
ご購入いただいてからが
本当のお付き合い
いつでも相談できる
地元のお店をお選びください

現金買取
いたします。
不要なプラチナ金
お持ちください。

9月の集団健康診査日程

※市ホームページ（トップページ>組織でさがす>健康増進課>平成28集団健康診査日程（混雑状況））に健診日の混雑状況を掲載しています。どうぞご覧ください。
申込・問い合わせ／健康増進課 ☎（43）1118

受診される方は、次のものを必ずお持ちください。

- ①保険証
- ②集団健診のお知らせ（問診票）
- ③受診券（特定健診を受診する社会保険の方）

	受付時間	場所	特定健診	胃・肺・大腸がん	前立腺がん	乳・子宮がん	骨粗しょう症	備考
1日（木）	8:30	勤労青少年ホーム	○	○	○			
7日（水）			○	○	○			
12日（月）			○	○	○			
13日（火）			○	○	○			
20日（火）	10:30	保健福祉センター				○	○	※女性のみ
21日（水）		農村環境改善センター	○	○	○			
29日（木）		片岡公民館	○	○	○	○	○	
30日（金）		農村環境改善センター	○	○	○			

※8/26（金）文化会館小ホールの婦人健診（乳・子宮がん、骨粗しょう症）にまだ空きがありますので、ご希望の方はご連絡ください。

また、お申し込みをされていない方で受診希望の方や、日程変更を希望する際は、必ず健康増進課へご連絡ください。（※健診予定日に発熱やせきなど、体に異常がある場合は、後日改めて受診してください。）

国際医療福祉大学 塩谷病院からのお知らせ

問い合わせ／
国際医療福祉大学塩谷病院 ☎（44）1155
矢板市健康増進課 ☎（43）1118



4月1日付けで、7名の医師が着任しました。福井病院長からご挨拶申し上げます。

「地域の方々が安心して生活できるためには、医療の充実が大切です。地域医療の翼を担って、矢板市を中心に、この地域の方々の健康を守ることが、当院の責務です。地域の診療所の先生方と連携しながら、地域医療の充実という目標に向かって着実に歩みを進めてまいりますので、今後とも、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。」

脳神経外科 副院長 小黒 恵司 教授 <small>旭川医科大学 医学博士。前自治医科大学脳神経外科准教授。日本脳神経学会認定指導医・脳神経外科専門医。日本てんかん学会指導医・専門医。</small>	
整形外科部長 笹生 豊 教授 <small>聖マリアンナ医科大学 医学博士。前聖マリアンナ医科大学医学部整形科学講座准教授。日本整形外科学会認定整形外科専門医・スポーツ医・脊椎椎間病医。日本脊椎椎間病学会認定指導医。</small>	整形外科 菊池 駿介 <small>慶応義塾大学卒。前那須赤十字病院。元東京都保健医療公社大久保病院。元慶応義塾大学病院。</small>
消化器外科 小倉 由起子 <small>福井大学卒。医学博士。前千葉大学大学院医学研究科・先端応用外科。日本外科学会認定外科専門医。</small>	消化器外科 水町 遼矢 <small>千葉大学卒。前千葉大学医学部附属病院食道・胃腸科。</small>
循環器内科 谷口 浩久 <small>金沢大学卒。前国際医療福祉大学三田病院心臓血管センター（循環器内科）。</small>	循環器内科 梅田 和敬 <small>東京医科大学卒。</small>

国民年金 年金保険料免除申請のご案内

問い合わせ／大田原年金事務所 ☎（22）6311
矢板市市民課 ☎（43）1117
FAX（43）5962

7月から、平成28年7月分～平成29年6月分の「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の申請が始まりました。保険料が未納のままだと、老後の年金だけでなく、若いときにも支給される障害基礎年金などが受けられない場合があります。

●**保険料免除制度とは**
所得が少なく、本人・世帯主・配偶者の前年所得（1～6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合や失業した場合など、国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合は、申請が承認されると保険料の納付

が免除になります。
●**保険料納付猶予制度とは**
本人・配偶者の前年所得（1～6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合、申請が承認されると保険料の納付が猶予されます。

平成28年7月1日から、30歳未満を対象とした「若年者納付猶予制度」の対象が拡大され、50歳未満を対象とした「納付猶予制度」となりました。ただし、平成28年6月以前の期間は、引き続き30歳未満であった期間が「納付猶予制度」の対象となりますので、ご注意ください。